

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：河東地区	開催日時：令和5年5月15日（月） 18時30分 ～ 20時25分
担当班：第3班（出席議員）戸川稔朗、横山 淳、長郷潤一郎、高梨 浩、小畑 匠	
開催場所：河東農村環境改善センター	
参加人数：男性 6名、女性 0名、合計 6名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 2月定例会議について	
・地域づくり組織への支援及び中間支援組織についての質疑がなされた。	
② 所管事務調査報告について	
・意見なし	
③ 河東地区のまちづくりに向けた課題について	
・広田保育所の民営化に対する反対意見が多く寄せられた。	
【その他の主な意見】	
・少子化問題・子育て支援について、多くの意見が出された。	
・県立病院跡地利活用及び会津若松駅前整備の進捗や経緯及び計画について意見交換がなされた。	
・空き家対策について市の取組を問う質問が多くあった。	
・職員の公金横領について、事件内容や職員のあり方について問題提起がなされた。	
・市民要望に対する行政対応についての意見が出された。	

○ 議会報告(定例会議等)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>広報議会の地域づくり組織への支援とはなにか。また、中間支援組織とはどのようなものなのか。</p>	<p>地域づくり組織として、湊地区、北会津地区、河東地区などで協議会を立ち上げ、まちづくりに取り組んでいる。これらの組織が活発に活動できるよう市では地域組織に人材や財源の支援をしている。</p> <p>中間支援組織とは、まちづくりに関する知識や経験のあるNPO等の組織で、地域づくり組織の取組を支援していく組織であり、地域のまちづくりや組織立ち上げをサポートするための組織である。兵庫県の明石市の中間支援組織がまちづくり組織の取組に重要な役割を果たしている参考事例などがある。</p>	○	①		地域社会
<p>子育て支援についてだが、多くの人が結婚したくてもできない現状がある。結婚はシビアな問題であり、行政は結婚対策を積極的にしていない。今後将来世代の負担が多くなると考えることから、市の問題として積極的な取組をしてほしい。</p> <p>少子化問題やその他の問題に対して、市は国県の方針には従うが、市の自主的な施策が感じられない。また、人口の流出に関しても市の対策がない。</p>	<p>結婚したくてもできない問題は重要な問題と考えており、議会全員が一致して認識している。国県及び市の子育て支援等の施策には積極的に議会では進めている。</p> <p>結婚支援や出会い創出や若者のイベント支援などの取組を議会は積極的に進めるよう意見要望をしている。また、子育て費用の支援についても議会で賛成している。</p> <p>会津若松市独自の施策として、県立病院跡地に子育ての支援を核とした施設を作る計画があり、議会も注視しています。</p>	○	①		少子高齢化
<p>学校給食費に関して、財源が無いからできないではなく、やる気がないから行わないのではないか。給食費の支援についても時間がかかり過ぎている。</p>	<p>給食費支援に関しては、必要性を訴える議員もいる。行政側も他市の状況を参考にしたいとの前向きな考えである。給食費の支援について時間がかかっているのは言われるとおりである。</p>	○	①		学校給食

○ 議会報告(定例会議等)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
工業団地の誘致がまったくなされていない。いわき地区や相馬地区では誘致活動が活発である。国県の施策を行うだけでなく、市の考え方を前面に出すことである。観光だけでなく、工業団地を作り企業誘致をすべきであると思うが。	工業団地の誘致については、徳久工業団地・河東工業団地が完売後は何も進めてこなかった。令和5年度から行政では、新たな工業団地を造成する計画がスタートした。令和11年には完成する計画であるが、それまでの間も企業誘致等の取り組みを積極的にすべきであると考えている。	○	①		企業誘致
陳情に対して、行政はその時点では確認するが、その後の対応がない。河川のU字溝設置の要望を出したが対応しなかったため、U字溝が傾き、その後は雑草で覆われている状況にある。役所は陳情や要望に対して、どのような対応をするのか教えてほしい。	陳情を求める場合は回答文書を役所から必ずもらうようにしてください。農業水路は土地改良区管理と思うが農政部に何回も要望し、優先順位を先にすることが大事である。改めて農林課等の関係機関で何度も話していただくことが状況把握や解決につながると思う。	○	①		農業
県立病院跡地の計画は5年以上経過しているがまだ具体化していない。何年かかるのか。	計画に時間を要していることについては、汚染土壌の除染や土地取得の検討並びに民間による運営方法などを検討してきた経緯にあり、本年度には計画が出される。	○	①		まちづくり
県立病院跡地活用と駅前整備のタウンミーティングを実施するとのことだが、市では計画があるのになぜ今タウンミーティングなのか。 郡山のペップキッズや喜多方に子供の施設があり、本市で住民は本当にそれらの施設を望んでいるのか。	県立病院跡地活用について、県立武道館など多くの提案があったが、ようやく、民間活用などを盛り込んだ市の案ができたため、住民の方に説明するためのタウンミーティングであると考えている。冬の間も屋内で遊べる子どものための施設だけでなく、子育て支援の相談場所や児童館や保育施設なども兼ねる総合的な子ども支援の施設であると考えている。	○	①		まちづくり
駅前整備は今どのようなになっているのか。	駅前整備に関しては、駅前の道路整備を行う事業であり、駅周辺の交通の流れを良くするためのものがあります。市とJRとJR貨物の3者で協議がなされ、住民の方とまちづくりについても話し合われている。今年度中に駅前整備の計画案ができる。国県の補助事業を取り入れながら道路整備がなされ、その後、民間活力により駅前の活性化が図れるものと考えている。	○	①		まちづくり

○ 議会報告(定例会議等)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>近くに危険な空き家がある。市では実態調査を行っていると回答しているが、空き家対策の実態調査は実際に実施されているのか。堤地内の空き家についてどうなっているのか。市の危機管理課には言っていないが、意見交換会では堤地域の空き家問題を質問している。</p>	<p>現地照査して後日回答する。</p>	○	③	<p>後日調査し、事後報告する。                      (事後処理報告書P7に記載)</p>	<p>防災・安全</p>
<p>河東の旧小・中学校の跡地の活用について、どのように考えているのか。また、具体的な計画はあるのか伺いたい。                      地域での活用については、耐震化の問題もあり、進まない状況にある。市民が活用できるような対策をとってほしい。                      旧小中学校跡地や公園の市の管理(西公園は草が生え、5月のトイレも冬季間閉鎖のまま)対応を議会はどのように考えているのか。(会場に来られたが、都合により書面での質問され帰られた。)</p>	<p>河東の旧小・中学校跡地の件については、他の住民の方からもご意見をいただいている。                      活用について、地域としての提案はないか。地域での活用についての提案をしていただくことで、活用促進が図れることもあると思われる。</p>	○	②		<p>まちづくり</p>
<p>空き家の問題は管理が問題であり、地域でやることには限界がある。管理を誰がするのか、また、費用は誰が出すかが問題である。</p>	<p>行政でできることと地域でできることの区分けをはっきりさせることが必要ではないのか。</p>	○	②		<p>防災・安全</p>
<p>広田駅前には住居が密集しているが消火栓にホース等の消火のための消火栓箱がない状況にある。広田駅は十文字消防署からも時間がかかるので、消火栓箱の設置を要望する。</p>	<p>調査して後日回答する。</p>	○	③	<p>後日調査し、事後報告する。                      (事後処理報告書P8に記載)</p>	<p>防災・安全</p>
<p>私は他所から会津に来たが、会津は災害がない街と感じているが、今日の話聞き、問題も多くあることを知った。そこで今の若者の結婚観や子育てに関する考え方が昔とは違っているように思われる。少子化等の問題についても家庭でそれぞれに考えることが大切と感じている。また、近くには高齢者が多い地域なので皆と協力して、地域のために何かできないかを考えている。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		<p>地域社会</p>

○ 議会報告(定例会議等)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
市営団地の生活者はたいへんであり、水道料金が高く、メーターの小口径への交換も問題がある。生活困窮者のための施策を行うべきと考える。	ご意見として伺う。	○	②		社会福祉
会津若松駅前の整備についてだが、広田駅に使える場所があるので、JR貨物を広田駅に移転すれば良いのではないかと。会津若松駅近くに置く必要はないし、広田駅には過去の線路設備などは使える。そして、河東インターの活用も増えるのではないかと。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
議員の質問は、要望を述べるだけで期限についての確約を求めている。行政に期限を確約させる質問をしてほしい。行政にいつまでできるかの回答を得るべきだ。	ご意見として伺う。	●	②		議員活動
職員の公金横領の件ですが公金横領の要因は、職務に余裕があることが原因ではないかと。職員数や職務の見直しをすべきだ。また、給料についても民間の給料に準じたものとするべきである。職員の職務についても監視強化をすべきである。 職員が同じ部署に長い期間いることも、公金横領の一因となったものと考えることから、人事異動の適切なあり方を考えるべきでないかと。 職員の不祥事に関して、市長の責任の取り方として減給対応では甘いのではないかと。責任をとって辞めるべきではないかと。 市には監査役がいて、監査しているものと考えながら見抜けなかったのか。 市職員の公金搾取金1.8億円の元本及び利子の全額を返還すべきであり、議会は今後どんな対応をとっていくのか。(会場に来られたが、都合により書面での質問され帰られた。)	公金横領を行った職員の周りの対応もまずかったと思う。初めに横領した時の振込のチェックがなかったことで、次から次へと犯罪を犯したと考えられる。	○	①		行政

○ 議会報告(定例会議等)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>スマートシティサポーターが当初は6人で今は76人の登録がある。今はスマートシティ推進室からメールマガジンが一方的に来るだけであるので、意見交換の場として、サポーターが意見を出し合える場を提供してほしい。</p>	<p>スマートシティ推進室に伝える。 素晴らしい提言ありがとうございます。</p>	○	②	後日担当課に確認し、事後報告する。 (事後処理報告書P9に記載)	まちづくり
<p>広田保育所が民営化になることについて、経緯はどのように決められたのか。また、保育所は小さい子どもの世話をするので、公共の施設であるべきと思うが。 こども園の関係や住民が保育所の民営化に反対している。保育所運営は安心して任せられる公営であるべきと考える。 全国的にも保育士が不足している状況で、一人の保育士が多くの子供を見ることは、園児の虐待や事故が発生する可能性がある。民営化はリスクが大き過ぎると考える。 認定こども園のことについて、市からの要請で意見交換をする機会が数回あったが、市及び議会では認定こども園に関する考え方が決まっています、市民が何をいっても変わらないので、いっても無駄との意見が多くあった。市民との意見交換をしたとのアピールに過ぎないものと感じた人が多くいた。</p>	<p>保育所を公共の場として残すことは、大事な考え方であると思いますが、会津若松市では中央保育所と広田保育所が公営であるが、今回広田保育所が民営化する。民間活力でサービス向上や経費削減や規制の中で自由な運営等のメリットがあるものと考えている。 会津若松市の保育所及び幼稚園のほとんどが民間で運営されており、公営より民間が劣るとは考えていない。 8年前に北会津の子ども施設が民間になるときに、市が北会津に説明にいった際にも、住民が何をいっても変わらないとの住民の受け止めがあったことから、市の説明が住民に届かない説明ではダメだと思っている。</p>	○	①		児童福祉
<p>河東には、文化的な名所旧跡(八葉寺の念仏踊り、皆鶴姫伝説など)が多くある。市中心部の文化施設だけでなく、市の周辺地域にも多くの見るべき文化遺産があるので、市の周辺地域の文化的なものに目を向け、掘り起こしてもらいたい。</p>	<p>会津若松市では、地域文化財活用計画を策定し、地域の文化財を観光や誘客や地域理解につなげていく取組が始まり、地域の文化財の活用に取り組むとしている。</p>	○	②		まちづくり

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 空き家対策について (P 4)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>            近くに危険な空き家がある。市では実態調査を行っているかと回答しているが、空き家対策の実態調査は実際に実施されているのか。堤地内の空き家についてどうなっているのか。市の危機管理課には言っていないが、意見交換会では堤地域の空き家問題を質問している。</p> <p><b>【事後処理結果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の意見交換会でお伺いした堤地区の住宅については、土地は更地になっており、奥に新居が建てられていました（3班議員確認）。</li> <li>・上記隣接地（仮称A建物）については、平成27年に地区民生員より、屋根のトタンの飛散の相談を受けており、市では相続人に適正管理を依頼した。その後、相続人と近隣住民で売買の話があり、状況を注視していた。令和3年には近隣住民から苦情があり、現況を確認して物件写真を添付した適正管理依頼文書を相続人に対して送付予定である。（危機管理課からの回答）</li> <li>・意見のあった堤地区の隣地（仮称B住居及び仮称C小屋）に関しては、仮称C小屋については建物我傷んだ状況にあることは管理者も承知しているが、撤去費用が高額であることから小屋の撤去は難しいとの回答を得ているため、市としては特に建物の屋根の状況が悪いので、建物の安全管理をお願いした。仮称B住居については、屋根にブルーシートが覆われ、雨漏れ修繕をしているが一人暮らしで資金もなく、十分な修理はできないとの回答があったので、市としては建物の適正な維持管理をお願いした。（建築住宅課からの回答）</li> </ul>	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>2. 消火栓箱の設置について (P 4)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>            広田駅前には住居が密集しているが消火栓にホース等の消火のための消火栓箱がない状況にある。広田駅は十文字消防署からも時間がかかるので、消火栓箱の設置を要望する。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>            ・河東町広田地内 J R 広田駅西側にある消火栓（17-5-1）付近にホース格納箱を再設置の要望があった。常備消防や消防団の到着を待たずに町内会を中心として、火災の早期鎮圧を図りたいとの主旨であった。            市の考え方は、火災現場での放水活動は危険を伴うため、防火服やヘルメット、防火手袋等を所持していない一般市民の方が放水活動に従事することは、けが等された場合の補償がないことから一般市民が行う消火は想定していない。現在消防用ホースは、消防団や常備消防のポンプ車に搭載しているため、ホース格納箱の役割はほぼないことから、撤去している。            会津若松市では消防団を引退された方に、団員が少ない平日・日中の初期消火等を担っていただく「機能別消防団員制度」を設けており、けが等の補償もあるので、消防活動に参加のご意向がありましたら、地域消防団にご相談ください。（危機管理課からの回答）</p>	



## 市民との意見交換会・事後処理報告書

河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>3. スマートシティサポーターについて (P 6)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b>                      スマートシティサポーターが当初は6人で今は76人の登録がある。今はスマートシティ推進室からメールマガジンが一方的に来るだけであるので、意見交換の場として、サポーターが意見を出し合える場を提供してほしい。</p> <p><b>【事後処理結果】</b>                      スマートシティサポーターの方より以前から要望のありました、サポーターの皆様が情報共有や意見交換会をできる掲示板について、令和5年5月24日に、あいべあにおいて「スマサポ・交流サロン（試行中）」を設置しました。（スマートシティ推進室からの回答）</p>	